



利根川にサケが戻ってきたよ

11月12日、利根大堰「大堰自然の観察室」付近でサケ遡上・採卵観察会が行われ、利根川を遡上してきたサケの採卵の様子を一目見ようと、たくさんの来場者でにぎわいました。

採卵観察会では、普段見ることができない採卵作業に全員が注目。サケのおなかから卵が出てくると、驚きの声が上がりました。

また、行田産新米の試食、ゼリーフライやフライの販売などさまざまな催しが行われ、来場者は楽しいひとときを過ごしていました。

行田の魅力を再発見

11月10日、市内在住の方を対象に市内施設めぐりが行われました。

この企画は市内にある施設を巡って、行田の魅力を再発見することが目的。今回はものづくり大学、古代蓮の里、県立総合教育センターなどの施設5カ所を訪れました。参加者は各施設の説明に熱心に耳を傾けていました。



特別公開された蔵の内部に興味津々

10月20日、近代化遺産の日を記念して、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークと行田市教育委員会の共催による足袋蔵めぐり2011が開催されました。

武蔵野銀行行田支店や大澤家住宅旧文庫蔵など、普段は公開していない近代化遺産の内部を見ることができるとあって、市内外から訪れた参加者は興味津々。また、解説を交えながらのまち歩きや忠次郎蔵での昼食、牧舎での藍染体験など、充実した一日を過ごしていました。



生の音を全身で体感

11月10日、ホザナ保育園でいきいき財団主催の「ふれあい音楽会」が海野幹雄さんと海野春江さんを迎え開催されました。

目の前で奏でられるチェロとピアノの生演奏に、園児たちは好奇心に満ちた表情で聞き入っていました。また、伴奏に合わせて体を動かしたり、曲を聴いて感じた色のイメージを塗り絵で表現したりするなど、全身で音を体感している様子でした。

